

○ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの

| 区分 | ■ 新規 □ 再提案 (· · 第回総会 ; 市) | | |
|---------|---|---------------------|---|
| 種類 | <input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 要望先 | <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他 | 担当省庁 担当部局 名 称 | 分野 <input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設 |
| 件名 | 16 福祉医療費給付事業（福祉医療現物給付化）に伴う医療機関の医事会計システム改修費に対する県の財政支援について | | |
| 提案市 | 岡谷市 | | |
| 提案要旨 | 本年8月診療分から導入される福祉医療費給付事業（福祉医療現物給付化）の導入に係る、医療機関の医事会計システムの改修に対する県の財政支援を要望する。 | | |
| 提案理由 | 医療機関では、福祉医療費給付事業（福祉医療現物給付化）の実施に伴い、医事会計システムの改修を行わなければならず、医療機関が多額の費用負担をしなければならないため、県の財政支援を要望するもの。 | | |
| 現況及び課題等 | <p>医事会計システムは、診療実績に基づき受診者の料金を積算するシステムであるが、平成30年8月診療分から導入される福祉医療費給付事業（福祉医療現物給付化）では、現行の自動給付方式から現物給付方式となることから、こうした改正に対応するため医事会計システムの改修が必要となる。現在は、改修に向けてベンダー等と協議するとともに、準備を進めているところである。</p> <p>県は、「市町村電算システム開発経費に対する補助金」の財政措置は実施しないとの見解を示しているところであるが、医療機関は診療報酬により運営されており、この診療報酬から医事会計システムの改修費用を捻出することは、制度上相応しくないと思われることから、医事会計システムの改修に対する県の財政支援を要望する。</p> | | |
| 関係法令 | 福祉医療費給付事業補助金交付要綱 | | |